

区分	その他
----	-----

案件概要

共 通	
件名	東京2025世界陸上競技選手権大会 コアグラフィックス制作等業務委託
契約主体	公益財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	スポンサー供給優先権に基づく特別契約 (特命随意契約)
内 容	
<p>【目的】 大会のコアグラフィックスを制作し、大会のブランディングを図るとともに、大会の認知度や参画意識を高め、本大会の成功に寄与する。</p> <p>【主な業務内容】</p> <p>○コアグラフィックス制作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴやメインカラー等との親和性を持ち、本大会や陸上競技から連想されたカラー、図形、文字、写真等のデザイン要素との組み合わせによりデザインを構成 ・競技エレメントを10種類程度作成、競技会場での競技シーン（会場装飾、競技器具等）及び会場周辺での街中シーン（場外装飾、周辺装飾等）のコアグラフィックスを制作 <p>○ガイドライン作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日英2言語にて作成 ・コアグラフィックスのコンセプト、カラーパレット、コアグラフィックス、パターン、レイアウトシステム等を明記 <p>【契約期間】 契約確定の日の翌日から令和7年3月31日まで</p>	
契約方法が競争入札以外の場合の理由	
○令和6年6月12日に締結したスポンサー契約（カテゴリー：放送・エンゲージメントサービス）により供給優先権を有する事業者と財団契約・調達細則22条に基づき特別契約を締結する。	
契約締結前付議理由	
付議基準	
入札・契約手続き等確認結果	
所管部署	業務開発室業務開発部業務開発課 FA : Brand

契約・調達案件 個別確認表（契約手続実施前）

案件名	東京2025世界陸上競技選手権大会コアグラフィックス制作等業務委託
契約方式	特別契約（特命随意契約）

確認の視点	確認内容	備考
契約手続きの適正性		
発注組織での意思決定プロセスの手続きが適正に取られたものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●本案件は、公益財団法人東京2025世界陸上財団での意思決定プロセスに沿って、事業執行の決定が行われていることを確認した。 	
大会経費として妥当なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●本案件は、東京2025世界陸上競技選手権大会の準備・運営におけるコアグラフィックス制作等に係る事業であり、財団の役割に基づく業務内容であることを確認した。 ●運営・準備等に必要項目であり、対象経費として妥当であることを確認した。 	
事業執行にあたり、仕様書の内容が適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●業務内容が簡潔、詳細かつ正確に記載されていることを確認した。 ●業務履行上の費用負担が明記されていることを確認した。 ●成果品の内容、納品数、納品期限等が具体的に記載されていることを確認した。 	
予算執行が適正なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●大会の準備・運営を進めていくにあたり、適正な予算執行であることを確認した。 	
予定価格が妥当なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●定められた労務単価や市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。 	
公費の対象として適切なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●大会を通じて東京の価値を高める経費であることを確認した。 	
契約方式の精査・確認		
契約方式が妥当なものであること	<ul style="list-style-type: none"> ●競争入札によらずその事業者以外には契約の履行ができない等の理由により特定の事業者を指定する方式が妥当であることを確認した。 	

区分	その他
----	-----

案 件 概 要

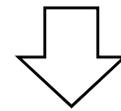
共 通	
件名	・東京2025世界陸上サポーター（荷物輸送・倉庫サービス） スポンサーシップ契約 ・東京2025世界陸上競技選手権大会における物流に係る管理運営 等業務委託
契約主体	公益財団法人東京2025世界陸上財団
契約方法	一般競争入札
内 容	
<p>○ スポンサーシップ（企業協賛）を通じた大会の収入確保と、円滑な物流管理の実施を目的として、スポンサーシップ契約者と物流管理業務委託（調達契約）の受託者を同時に募集し、同一の事業者と契約を締結</p> <p>○ スポンサーシップ契約の協賛基準額と調達契約の調達基準額を公表した上で、各々について入札を実施し、その入札価格の差が最小となる事業者を優先交渉者（落札候補者）に決定</p> <p>【スポンサーシップ契約】 カテゴリー：荷物輸送・倉庫サービス 契約期間：契約締結日から令和7年12月21日まで 協賛基準額：100,000,000円（税抜）</p> <p>【物流管理運営業務委託】 概要： ・貨物等の搬出入に係る実施計画の策定、大会時の貨物等の搬出入 ・税関と貨物輸送に係る相談体制の提供 契約期間：契約締結日から令和7年10月31日まで 調達基準額：170,000,000円（税抜）</p>	

契約締結前付議理由	
件名	東京2025世界陸上サポーター（荷物輸送・倉庫サービス）スポンサーシップ契約
付議基準	収入案件（スポンサー契約関係）
入札・契約手続き等確認結果	
別紙のとおり	
件名	東京2025世界陸上競技選手権大会における物流に係る管理運営等業務委託
付議基準	入札結果が「一者入札」
入札・契約手続き等確認結果	
開札日時：令和6年8月29日 10時	
スポンサーシップ契約と同時に調達契約の入札を実施した結果、一者入札となったが、同時入札の参加資格や仕様内容、調達基準額等の設定に問題はなく、適切に入札を実施したことを確認している。	
所管部署	業務室業務開発部業務開発課 FA：Marketing

- スポンサー契約について、以下の手順を経て、適正に審査を実施

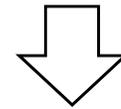
契約・調達委員会（契約手続前） < 7/23 >

契約・調達管理会議（契約手続前） < 7/26 >



公示・希望票受付（7/29-8/7）

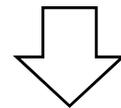
契約・調達会議（資格審査） < 8/9 >



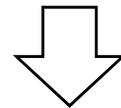
入札期間（8/22～8/28）

契約・調達委員会（契約締結前） < 9/6 >

契約・調達管理会議（契約締結前） < 9/11 >



WA承認 < ～理事会までの間 >



財団理事会 < 9月19日 >

スポンサー契約について世陸財団が審査した事項

契約・調達管理会議に先立ち、世陸財団で以下の事項について審査し、当該契約候補者（優先交渉者）と契約することを了承

審査事項	審査した内容	審査日	審査（確認）者
入札参加資格等に関する事項	<p>■入札参加希望者について以下の点を審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点を日本国内に有する企業、団体等であること ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としていること ・過去10年（2014年4月1日～2024年3月31日までに完了した業務）以内に開催された国際イベント等における、物流等に係る業務（海外からの輸出入通関業務等）の経験を有する者 ・入札説明書に記載する欠格事由に該当していないこと 	7/23	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務部長、企画部長、財務部長、業務開発部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p> <p>入札説明書の参加資格要件を審査</p>
		8/9	<p>契約・調達会議</p> <p>（財務部長、総務課長、総合調整課長、予算課長、会計課長）</p> <p>入札参加希望者の参加資格の有無を審査</p>
利益相反に関する事項	<p>■当財団の役職員における利益相反行為の対象となる取引相手となる者が入札参加希望者にはいないこと</p>	8/9	業務開発部長
入札経過等に関する事項	<p>■入札参加資格を満たした事業者について、スポンサー契約の入札額が協賛基準額以上であり、物流管理運営業務受託の入札額が調達基準額以下の価格であった事業者を契約候補者（優先交渉者）としていること。</p> <p>※ 契約・調達委員会では、7月29日の入札参加募集、8月9日の契約・調達会議での資格審査、8月29日の開札までの経過等も確認</p>	8/29 開札	業務開発部長
		9/6	<p>契約・調達委員会</p> <p>（事務次長、総務部長、企画部長、財務部長、業務開発部長、原澤弁護士、黒石公認会計士）</p>

収入案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	東京2025世界陸上サポーター（荷物輸送・倉庫サービス）スポンサーシップ契約
契約方式	競争入札（一般競争入札）

確認の視点	確認内容	備考
入札経過に関する事項		
入札額が適当であること	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 ・スポンサー契約の入札額が協賛基準額以上であり、物流管理運營業務受託の入札額が調達基準額以下の価格であった 	
契約候補者に関する事項		
入札参加資格を満たしていること	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 ・拠点を日本国内に有する企業、団体等である ・公募を行った製品/サービスカテゴリーを事業内容としている ・過去10年以内に開催された国際イベント等における、物流等に係る業務の経験を有する者 	
欠格事由に該当しないこと	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 ・破産手続、民事再生手続、会社更生手続等の申立てを受けた者でない ・東京都暴力団排除条例に規定する暴力団関係者でない ・大会のイメージが損なわれるおそれがあるなど、スポンサーとなることが適当でないと認められる者でない 	
利益相反に関する事項		
利害関係がないこと	<ul style="list-style-type: none"> ●財団にて、以下について適切な確認が行われたことを確認した。 ・当契約の意思決定に関与する財団の役職員に、契約候補者と利害関係を有する者がいない 	

契約・調達案件 個別確認表（契約締結前）

案件名	東京2025世界陸上競技選手権大会における物流に係る管理運営等業務委託
契約方式	競争入札（希望制指名競争入札）

確認の視点	確認内容	備考
落札価格及び契約締結の適正性		
指名業者数が適切であること	<ul style="list-style-type: none"> ● 財団の指名業者選定基準等に基づき、契約区分及び予定価格に応じた適切な数の業者を指名していることを確認した。 	
業者選定理由が適切であること	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京都の「指名停止等一覧」などに基づき、不適格事業者でないことを確認した。 ● 履行実績等を踏まえ、業者を選定した理由が適切なものであることを確認した。 ● 業者の選定にあたり、利益相反の立場にある者が意思決定過程に関与していないことを確認した。 	
落札価格が予定価格を超過していないこと	<ul style="list-style-type: none"> ● 落札価格が予定価格を超過していないことを確認した。 	
その他		
1者入札であるが、入札手続き等が適正であること	<ul style="list-style-type: none"> ● 調達方式が妥当な方法であることを確認した。 ● 定められた労務単価や市場価格等を参考に、予定価格を適切に算出していることを確認した。 ● 辞退や不参加の業者へ、可能な範囲で辞退や不参加の理由についてヒアリングを行い、仕様上の問題がなかったことなどを確認した。 	